

令和7年度 第2回大阪市立天満中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立天満中学校

校園長名 平田 和也

日 時	令和7年12月10日（水）18:00～19:30	
場 所	本校多目的室にて協議いただき、意見を募った。	
出席者	委員など	羽田清彦（委員） 辰田信久（委員） 渡邊完児（委員） 石原至朗（委員） 谷 周子（委員） 南 照弥（委員） 小島真代（委員） 木ノ原佳実（委員） 松本早苗（委員） 林久美子（委員）
	学校	平田和也（校長） 安東義弘（教頭） 笠松秀幸（夜間学級教頭） 吉田正成（首席教頭補佐） 林 靖高（首席） 太田祐子（教務主任） 武田 歩（生徒指導主事）
議題	1) 令和7年度「学校運営に関する計画」中間評価について 2) 令和7年度夜間学級「学校運営に関する計画」中間評価について 3) その他	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	3項の案件について学校から説明、了承を得た。	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の卒業生が高校へ行ってしっかりと活動できるのは、中学校で活動していたおかげ。 ・授業以外の取り組みでこれからの事を考えるきっかけ作りができています。 ・キャリア教育の変化が必要とはどういうことか。 ・文化活動発表会でICTを利用し「国調べ」を行っていた。生徒がICTを利用し発表できる力がついている。 ・赤い羽根共同募金について誰のために、誰が助かるかということの主旨のサポートを教員にしていきたい。 ・勉強がわからないときに、先生から丁寧に教えていただいている。 ・地域で生徒の見守りで立っていると生徒から挨拶をしてくれる。 ・夜間学級で健康保健に入っていない生徒が多いか。 ・夜間学級の高齢の生徒に、健康に注意して学校生活を過ごしてほしい。 ・夜間学級で外国籍の生徒の登校意識が必要。
協議資料	(1) 令和7年度「学校運営に関する計画」中間反省（案） (2) 令和7年度「学校運営に関する計画」（夜間学級）中間反省（案）	
備考	傍聴者[1]名	